

リーディングDXスクール事業【実践事例】

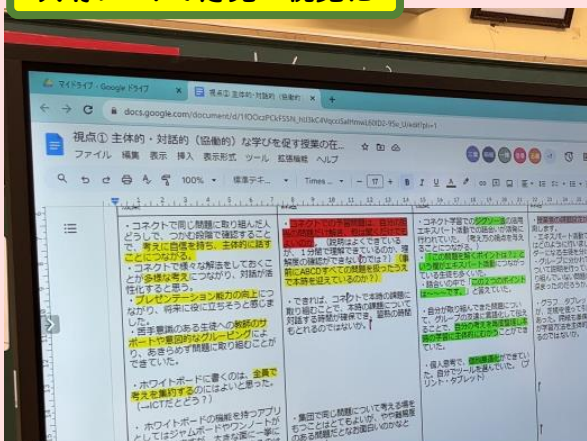
西米良村立西米良中学校（宮崎県）

【取組内容④】 協働的な学び合いにするための校内研修・小中合同研修の在り方

Google WorkspaceやMicrosoft Teamsを活用した効果的な研修の工夫

小中合同授業研究会の工夫と実践

共有シートで意見の視覚化



西米良村小中合同主題研究会

「授業改善」をねらいとした実践的研究スタイル

西米良村小中合同主題研究会は、村内小・中学校の職員が一堂に会し、教育実践を通して児童生徒の教育的な課題の解決を図っています。

ポイント①

視点① 主体的・対話的（協働的）な学びを促す授業の在り方

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・コネクで同じ問題に取り組んだ人どうして、つかわれ論で確認すること。考えに自信を持ち、主体的に話すことにつながる。 ・コネクで様々な解法をしておくことが多様な考えにつながる、対話が活性化されると思う。 ・プレゼンテーション能力の向上につながる。発表に立ち上りそうと感じました。 ・若手教員のある生徒への教師のサポートや協働的なグループワークが、あらかじめ問題に取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・コネクでの予言問題、自分の考えを説明し、他の人と対話すること。説明がよくできているが、1分間で理解できているのか、理解度の確認ができないのでは？（事前にABCDすべての問題を扱ったうえで本時を返しているのか？）→すべて既習内容です。本単元のところが扱ったことのある課題です。Jamboardで他の問題を見ることのできるようになっていますが、すべての問題を完全に押さえる事はしていない。

データを共有・編集しながら、協議を行っている。

Teams内のデータは同時編集ができるため、作業の効率化を図ることができ、視覚的に共有することが可能なため、効率的効果的な協議が行えている。

小中合同授業研究会

毎年、小・中学校で1本ずつ、研究主題に沿った研究授業を行っている。その後、協議会を設けることで、授業改善に役立っている。クラウドの活用により、意見の共有や保存を容易に行っている。



ポイント②



市内の教職員でデータを共有している。

小中合同での模擬授業

小・中学校合同で模擬授業を行い、異なる学校種の先生方と協議をしながら、様々な視点で授業力の向上、より良い授業改善に役立てた。協議の祭にクラウドを活用することで、意見の集約や共有が容易になり、深まりのある会となった。

